

栗原北小学校宣言①に対す取組 【あいさつ名人をめざそう】

1 ねらい

- 気持ちよい挨拶の仕方を身につけさせ、豊かな人間関係の育成を図る。

2 よい挨拶の基準

めざそう あいさつ名人！

レベル5	<small>じぶん</small> 自分から、 <small>えがお</small> 笑顔で、 <small>あいて</small> 相手の目を見て、 <small>た</small> 立ち止まってする。
レベル4	<small>じぶん</small> 自分から、 <small>えがお</small> 笑顔で、 <small>あいて</small> 相手の目を見てする。
レベル3	<small>じぶん</small> 自分から、 <small>あいて</small> 相手の目を見てする。
レベル2	<small>じぶん</small> 自分からする。
レベル1	<small>あいて</small> 相手から <small>こえ</small> 声をかけられてする。
レベル0	<small>なに</small> 何もしない。

栗原北小学校宣言①に対する取組 【ほんわか言葉を増やそう】

1 ねらい

「ほんわか言葉」を増やすことを通して、自分の使う言葉に意識を向け、生活の中で「ほんわか言葉」を使っていこうとする意欲を高める。

2 内容

①実施日時

- ・毎月第3週の5日間

②方策（活動）

- ・自分が言った言葉、友達から言われた言葉、友達が言っていた言葉等を「ほんわか貯金」カードに記入する。
- ・各学級で「ほんわか貯金」を書く時間を確保する。

記入の仕方

日	曜日	ほんわか言葉
18	月	だいじょうぶ。おしえてあげようか。
19	火	
20	水	
21	木	
22	金	

◎一番心に残ったできごとを書きましょう。



③その他

- ・「一番心に残ったできごと」の中から、紹介したいものを各学級1名（特別支援学級は、学年を含む）選び、生徒指導主事に提出する。
- ・提出されたものを次月の取組までに、放送委員会と連携し、給食放送で紹介していく。

栗原北小学校宣言①に対する取組 【良いところを見つけよう】

1 ねらい

- お互いの良いところを認め合える学級集団をつくる。
- 自分の良さに気づき、自己肯定感を高める。
- 思いやり発表を見える化することにより、取組への意欲化を図る。

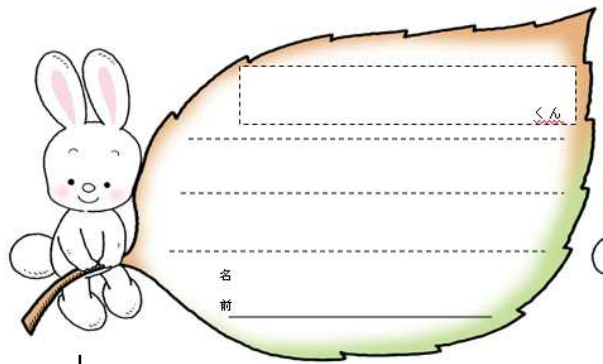
2 内容及び方法

〇月に1回、思いやりカードを書き、「思いやりの木」に貼っていく。

(書く内容)

- 自分がしてもらってうれしかったこと
- 自分が見つけた〇〇さんの良いところ
- 自分が見つけた〇〇さんの思いやり など

〇全員分の思いやりが貼られるように、交流の仕方を工夫する。



栗原北小学校宣言①に対する取組 【異学年と交流しよう】

1 ねらい

- 異学年交流（ファミリー活動）の場を意図的に設置し、自尊心、役立ち感、リーダーシップを醸成する。

2 内容及び方法

- 掃除
- ロング休憩（毎週水曜日、掃除なし、12：45～13：25）
自由遊び、ファミリー遊び、児童会の取組などを行う。
- 児童会の取組
1年生を迎える会、6年生を送る会、大縄大会など
- 行事
運動会
- 全校クラス会議（月2回、月曜日3校時）

栗原北小学校宣言②に対する取組

【自分達の問題を自分達の手で解決しよう】

クラス会議について

- ねらい
 - ・学級に関わる問題をみんなで話し合うことを通して、自治的自律的な学級経営の推進を図る。
 - ・友達との話し合いを通して、自己コントロールができる児童を育成する。
- 日時 学活（月2回）
- 内容及び方法

「クラス会議」の実際



個人の悩み、友達関係や学級のきまり等についての議題を話し合い、決まったことは、次のクラス会議まで試し、振り返り改善しています。クラス会議を通して、友達とつながりながら、自分の問題を自分の力で解決する力をつけていきます。

栗原北小学校宣言②に対する取組

【自分達の問題を自分達の手で解決しよう】

全校クラス会議について

1 ねらい

- 全校に関わる問題をファミリー単位で話し合うことを通して、自治的自律的な学校経営の推進を図る。
- 異学年との話し合いを通して、自己コントロールができる児童を育成する。

2 日時 第2・第4月曜日の3校時・学活等でカウントする。

3 内容及び方法

「全校クラス会議」の実際



昨年度の3学期より「全校クラス会議」を始めました。クラスで行っていた「クラス会議」をファミリーで行います。